



9月本はともだち

しんしのつしょうがっこう としよだよ ごう
新篠津小学校 図書便り 7号

連日暑かった8月も終わり、2学期が始まりましたね。今年は、例年の北海道の気候に比べると、猛暑の日がここ数年の中で一番多かったかなと思います。9月も、まだまだ暑い日があると思いますが、外では、トンボが赤色に変わり、陽が沈んでいくのも早くなり、季節は、少しずつ秋に向かっていきます。『読書の秋』、『スポーツの秋』、『食欲の秋』色々な秋の楽しみを見つけて、自分の好きな秋の過ごし方を考えましょう～！！

9月1日は『防災の日』

皆さんは、『関東大震災』を知っていますか？関東大震災は大正12年（1923年）の9月1日に発生した大地震です。相模トラフを震源としてM7.9の大地震が発生し、地域によっては震度6弱以上を記録するほどの大きさでした。およそ190万人の方が被災し、10万人以上の方が犠牲になったと言われています。この日に起きた関東大震災の教訓を忘れないために、『防災の日』は9月1日となりました。防災週間は、9月1日を含む1週間です。

図書室で防災知識を深めよう！

どこに逃げたらいいの？



今、私たちが準備できることは？



新篠津小学校も災害時の避難場所になっています！

『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』



著者 長谷川 義史



9月15日（月）は、敬老の日と言って祝日ですが、おじいちゃん、おばあちゃんに感謝を伝える日です。皆さんも日頃の感謝を伝えませんか？

「おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん」の本は、小学校の図書室にも自治センターのこども図書室にもある本です。ぜひ、借りておじいちゃんのおじいちゃんはどうな人？とおうちの人に、聞いてみると今までわからなかった事が、わかるかもしれませんよ～！ぜひ、借りて読んでみてくださいね。